

入居者評価の高い高齢者ホーム

～介護を受けるためのホームは、たった一つのことを知っておくべき～

2018 4月13日(金)
PM3:00～ JASS 東京会場

<講師紹介>今井紀子(プロフィール)



病院相談員、病院副事務長、介護付き有料老人ホーム・住宅型有料老人ホーム・老人保健施設事務長等の経験を経て、現職に就く。医療、介護の両面から個人々に合う住まい選びのアドバイスをを行う。現在、『高齢者住宅

を探る!サ高住と特定サ高住の違い』、『解説本には書いていない自立型ホームは、こう選ぶ!』などが好評。その他、日経シニアライフセミナー、大手カルチャーセミナー、行政セミナー等の外部セミナー講師を担う。

【講演内容】

老人ホーム選びは年々複雑化し、職員による虐待や経営母体の倒産などを考えると、そのホームが終の棲家として相応しいのかどうかは、一般消費者には判断することは不可能です。今後、介護を受けるための老人ホーム(介護型ホーム)を選ぶとき、そのホームに入居している入居者またはその家族の声をきくことが重要です。今回のセミナーでは、わたくし共によせられる“入居者の声”をご参加の皆さまへお伝え致します。また、平成30年に実施される介護保険、医療保険の改正をふまえた介護型ホームの選び方を解説致します。

自宅介護をする場合の重要知識 ～基本編～

～介護を受けても安心して自分らしい生活を送るために～

2018 5月21日(月)
PM3:00～ JASS 東京会場

<講師紹介>羽吹さゆり(プロフィール)



訪問介護事業所 / グループホーム / 居宅介護支援事業所等で介護支援専門員の現場経験後 / 介護職員養成講座・専任教員に従事する。テレビ東京「なないろ日和」出演※介護技術指導 / 日本

全国の介護事業者職員研修・法人職員等多数の実績をもつ。

【講演内容】

多様なサービスを自らが選択する介護保険が平成12年に施行されて17年が経ちました。5回の介護保険法の改正により様々な状況の変化が出ています。お住まいの市町村の社会資源は市町村の独自性がより濃くでています。また、かつて受ける事ができた介護保険サービスが現在では受けることができなくなった事から、新たな民間の介護保険外サービスの種類が増えています。少子高齢者化時代の中、自分の人生を自身で決める自己選択をする上でより良い納得のいく生活を送るために現状を把握する必要はあると思います。